

楯中通信

令和元年
10月28日
発行

文部科学大臣表彰 ～令和元年度学校保健・学校～

10月17日の山形新聞でも公表されましたが、本校の「令和元年度学校保健 文部科学大臣表彰」が決まりました。昨年の「優良PTA文部科学大臣表彰」に続き、2年連続の文部科学大臣表彰です。この名誉を皆で喜ぶとともに、本校に関わる全ての皆様に感謝いたします。

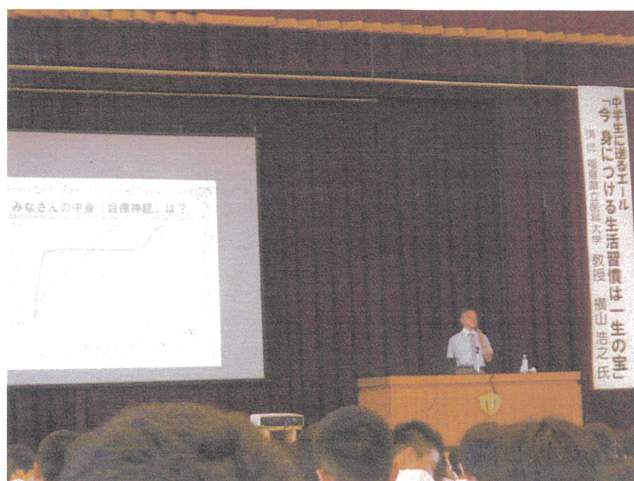
今回の受賞は、「学校保健の普及と向上に尽力し多大の成果をあげた学校」として高い評価を受けたもので、本校の取り組みが学校保健の振興に資することを国から認めていただいた結果です。

本校では「子どもの学び」を下支えしている要素として生徒の心身の健康があると認識し、生活リズムと心の健康、さらに健全な集団づくりを視点に加え、学校教育目標の具現化に向けて学校教育活動全般にわたった健康教育を推進しています。他校にはない本校独自の取り組みを紹介します。

「心と体が元気になる生活習慣の自律を目指し生徒が主体的に取り組む委員会活動」

睡眠習慣改善プログラムの実施

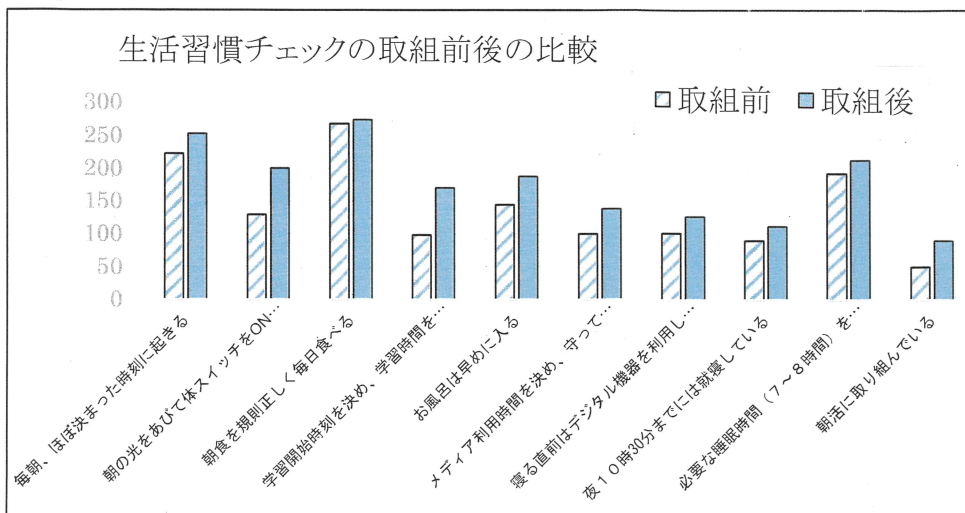
24時間の時間軸に睡眠時間を記録し視覚化して評価し、生活習慣を改善していくものです。自分の睡眠リズムの傾向を知り、生活リズムの課題を自分のこととしてとらえ、その改善のための計画を立て実行し、日々の生活をさらに向上させられるようにするためです。具体的には、3点固定（就寝・起床・家庭学習開始時刻）し、「質のよい睡眠」を目指します。質のよい睡眠とは、午後10時までは寝て、7～8時間の睡眠時間を確保することです。約1ヶ月のスケジュールで実施し、中間に、福島県立医科大学教授 横山浩之先生の講演会を行いました。演題は、「今 身につける生活習慣は一生の宝」で、右の写真はその時の様子です。また、下のグラフは、睡眠習慣改善プログラム実施前と実施後のアンケート結果を表しています。



【パワーアップ講演会】

取組後は生活習慣が全ての項目で向上しました。メディアルールを気にするようになったり、夜は早めに就寝し、朝活を始めた生徒もいます。

表彰式は、11月21日の全国学校保健・安全研究大会（埼玉県さいたま市）で行われます。
※台風19号により被災された皆様にお見舞い申し上げます。



生徒会選挙～邁進生徒会が2年生へ～

生徒会長	齊藤 弘訓
生徒会副会長（男）	丸山 霸王
生徒会副会長（女）	竹村 育穂
生徒会副会長（1年）	小山聡一郎
議長	高橋 健斗
生活委員長	佐藤 翔真
学芸委員長	庄司 柚香
整美委員長	浅黄 夏穂
図書委員長	齋藤 敦也
環境委員長	村川しず香
保健委員長	結城水恋莉
広報委員長	後藤 菜々
給食委員長	佐藤陽花里
体育委員長	佐藤 颯

「邁進」をスローガンに掲げ生徒会活動に取り組んできた3年生の役員は10月をもって引退し、11月からは2年生に引き継がれます。生徒会では、10月17日に生徒会立会演説会が開かれ、即日投開票を行い、新しい役員を選出しました。結果は左記のとおりです。これからどんな生徒会を築いてくれるのかとても楽しみです。また、これまで全校生徒をリードしてくれた3年生には心から感謝しています。

新生徒会長の選挙公約の要旨は、次のとおりです。

「笑顔があふれる学校にするために、2つの公約を掲げ、実行します。1つ目は、あいさつです。最も力を入れて取り組むのが授業前後のあいさつです。しっかりあいさつを行うことで、チーム楯中としての団結力向上を目指します。2つ目は、ボランティアです。ボランティアを行うことで、何でも最後まで取り組む強い心を育みます。団結力が高まるあいさつと強い心が育まれるボランティアで、今よりもっと活気あふれる楯中にしていきましょう。」

（生徒会正副会長が委嘱する副議長や書記等の役員は10月中に選出される予定です。）



【伝統】
2年生主体の生徒会は来年で16代目になります。

母校であいさつ運動（生徒会ボランティア活動）



【楯岡小での様子】



【西郷小での様子】



【袖崎小での様子】

9月24日（地区中新人総体の振替休）、生徒会執行部が母校に出向き「あいさつ運動」を行いました。生徒会の主体的活動で、工藤会長にねらいを聞きました。「ねらいは2つあります。1つ目は、お世話になった母校に恩返しすること。2つ目は、生徒会の重点を地域に広げることです。」

との答え。15代目の生徒会は、「あいさつ、応援、合唱で声を響かせる楯中」と「ボランティアと清掃で心をみがく楯中」を重点として活動しています。有言実行の生徒会へ大きな拍手です。

※保護者の皆様、地域の皆様、10月6日の資源回収へのご協力ありがとうございました。

新体操優勝 ソフトボール県北制覇 ～山形県中学校新人体育大会～

10月19日(土)・20(日)に山形県中学校新人体育大会(北ブロック)が県内各会場で開催されました。北村山地区大会を勝ち抜いた本校の選手たちは、新体操が県大会で優勝、ソフトボールが県北大会で優勝するなど、またまた活躍が光りました。結果を以下に記載し、報告とします。(戦績は紙面の都合上、団体は3位以上になります。)

優 勝

- ・新体操団体
- ・ソフトボール
- ・柔道男子個人 川田俊介(2年)
- ・柔道女子個人 吉田夏生(2年)

準優勝

- ・柔道男子団体
- ・バスケットボール女子(Bブロック)

第3位

- ・柔道女子団体



- ・剣道女子個人：工藤ゆうか(1年) ベスト16
- ・陸上競技 共通400m：黒沼つばさ(2年) 5位

- ・体操個人総合：丸山霸王(2年) 10位

1年生仙台研修 上級学校訪問

10月10日(木)、秋晴れのもと、1年生は仙台市での上級学校訪問と班別自主研修の「校外研修」を行いました。

大学を訪問した生徒は、キャンパスの広さや充実した施設、テレビドラマのような講義の様子など興味深く見学していました。

専門学校を訪問した生徒は、体験活動を通して、資格や技術を習得することの大切さを学びました。中でも、専門学校デジタルアーツ仙台の教頭先生が話していたことがとても大切なことなので、紹介します。

「私は中学生の時、勉強が嫌いで、『数学は、レジの計算ができれば大丈夫だろう』『将来外国に行くつもりはないから英語は必要ない』と思っていました。しかし、例えば、君たちが興味あるゲームを作るという技術。

これはゲームが上手だったり、様々なゲームをやったりしていればできると思っているかもしれませんが、数学ができない人にはゲーム開発はできません。また、画面上のシステムはすべて英語表記になるので、英語が読めなくてはゲーム開発はできません。このように、もしかしたら将来に関係ないと思っている学校の勉強が将来仕事に就いたり、仕事をしたりしていく上でとても役に立つのです。将来の自分の可能性や選択肢を広げる意味でも、今学校でやっている勉強を頑張ってください」



【仙台スイーツ&カフェ専門学校】

今も心の中に… 腰塚勇人先生の「命の授業」

本校では、親子で同じ学びを体験する「親子学習会」を毎年7月に開催しています。今年は「命の授業」～ドリー夢メーカーと共に今を生きる～と題し、講演家 腰塚 勇人 氏をお迎えして開催しました。腰塚氏は思いがけない事故で頸椎に損傷を負い、一時は首から下の感覚や運動機能が失われてしまう後遺症が残ってしまいました。その後、懸命なりハビリを続けた結果、職場復帰されるまで回復されています。今はそのご経験をもとに命の大切さや、みんなが幸せに生きるために大事なことを全国各地でご講演されています。



私も「ドリー夢メーカー」になりたい



「ドリー夢メーカー」とは、自分自身も夢を持ってその実現に向けて努力することや、誰かの夢を叶える存在になることです。学習会をふりかえった親子の感想には、この言葉がたくさんありました。その反対には「ドリー夢キラー」が存在します。

<家庭でのふりかえり「ファミリーミーティング」紹介>

講演後はPTA 母親委員によるファミリーミーティングの提案がありました。家に帰ってから親子で講演内容について会話するための方法をVTRで紹介してくれたので、多くの家庭で実践していただきました。

以下にその一部を紹介します。親子の温かな関りや、未来に向かう頼もしい言葉にあふれ、勇気が湧いてくるものばかりでした。

人生がどんなに苦しくて大変でも、**いきのびるち**からは大切だと思った。腰塚さんはその生き延びるちからが強い人だと思う。私は「心」は人の痛みが分かるために使うことが大切だと思った。困っている人がいたら声をかける。いじめはしない。いのちを大切に生きていきたい。

家族へ...毎日おいしいご飯を作ってくれてありがとう。今は勉強と部活を精一杯頑張ります！（1年女子）

「命の授業」を受けて私は誰かのドリームメーカーになれるような行動や発言をしていきたいと思った。5つの誓いの中では「口は人を励ます言葉や感謝の言葉を使うために使おう」が特に心に残った。あたたかい言葉やふわふわ言葉を多く使いたい。

家庭では家族の一員として洗濯物たみの仕事を継続します。

家族から...今のコツコツ努力することが将来につながるね。応援していきます。頑張ってください！（2年女子）

日常の当たり前を支えてくれる家族や周りの人がいることに気付くことができた。感謝したいと心から思った。

自分でできるところまでやって、限界があったら「助けて」と言うことも必要なんだと分かった。

そして、悪いところを見つけた時こそ良いところを探したい。「耳」で人の言葉を最後まで聴いて、自分に取り入れられるようにしていきたい。

家族へ...いつも支えてくれてありがとう。（3年男子）

11月の主な行事予定

3日(日) 文化の日	9日(土) PTA生活環境部雪囲い作業
4日(月) 振替休業	15日(金) 地区中学校総合文化祭
5日(火) 冬季バス運行開始	16日(土) むらやま教育のつどい
6日(水) 2学年修学旅行 (東京方面～8日)	22日(金) 2学期期末テスト
8日(金) 3学年親子進路説明会	25日(月) 職員会議
	30日(土) 楯中校区子ども交流事業

お知らせ

卒業生に学ぶ「喜望塾」 12月5日(予定)

今回の講師は、奈良女子大学生生活環境学部教授・松田寛氏(西郷出身)。日程等の詳細は、次号で紹介します。